

日本心血管理学療法学会「COVID-19 関連情報特別チーム」  
海外の専門情報

No.79

調査者	井澤 和夫、加藤 倫卓、山本 周平
情報ソースの刊行日	2021 年 6 月 21 日
情報ソースの調査日	2021 年 6 月 22 日
日本理学療法士学会 HP に公開された日	2021 年 6 月 26 日
日本語タイトル	農作業に従事している高齢の第 2 相の心臓リハビリテーション患者は COVID-19 パンデミック中も身体機能を維持していた
情報ソース	Ogura A, et al. Older phase 2 cardiac rehabilitation patients engaged in gardening maintained physical function during the COVID-19 pandemic. Heart Vessels, Published: 21 June 2021
情報のカテゴリー	回復期の心リハ
発信地域	アジア(日本)
URL	<a href="https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/34152441/">https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/34152441/</a>
要約	<ul style="list-style-type: none"> <li>COVID-19 パンデミック中の農作業がフェーズ 2 での外来心臓リハビリテーション(心リハ)の中止や外出自粛を要請された高齢患者に及ぼす影響について検討された。</li> <li>2020 年 4 月から 5 月における緊急事態宣言による心リハ中止の前後に、同一負荷で行われた運動療法時の循環動態反応と自覚的運動強度の変化について、農作業従事群と非従事群に分けて調査された。</li> <li>農作業に従事していない高齢患者は、心リハ中止前に比し、運動中の心拍数は増加(p=0.004)、運動中の Borg スケールスコアは呼吸困難感、下肢疲労感ともに悪化した(p=0.039, p=0.004)。</li> <li>農作業に従事している高齢患者は、心リハ中止前に比し、運動療法時の循環動態反応や自覚的運動強度に変化を認めなかった。</li> <li>COVID-19 パンデミック中の農作業は、フェーズ 2 における高齢心リハ患者の身体機能維持の一助となる可能性がある。</li> </ul>